

特定外来生物について調べよう

～資料の活用、情報の精選を行い、オリジナルのカードを作成する～

高校 3年
理科「地球環境」
(学校設定科目)
資料の活用

ねらい

- 自分が興味・関心を持った特定外来生物について、資料を活用して調べ、適切にまとめることができる。
- 作成したカードについての発表を行い、発表態度を養う。

学 習 展 開

- ①担当教諭が、授業の流れとまとめ方について説明する。
- ②生徒が興味・関心を持った特定外来生物を1つ選び、図書の資料やiPadを活用して授業プリントに調べた情報をまとめる。
- ③調べた情報を精選して、誰でも分かりやすく親しみやすいようなカードを作成する。
- ④カードの作成時に意識した点を授業プリントに書き出す。
- ⑤カードについての要点と作成時に意識した点を、全員が発表する。
- ⑥他生徒の発表を聞き、気づいた点を授業プリントに書き出し、渡し合うことで相互評価する。



◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭、学校司書、担当教諭は授業のねらいを確認し、まとめ方について協議した上で、担当教諭が授業プリントを作成する。
- 学校司書は、担当教諭と相談して、学習の段階に応じた資料を収集する。
- 学校司書は、完成した作品を図書館内で展示する。

★指導のポイント

- ◆ 野外で特定外来生物と遭遇したことを想定し、必要な情報を精選するよう指導する。
- ◆ 子どもから大人まで誰でも分かりやすく親しみやすいカード作りを意識させる。
- ◆ 発表の際は、挨拶から発表中の態度まで細かく指導し、発表態度を身につけさせる。

資料

『最新日本の外来生物』自然環境研究センター/編著(平凡社)、『外来生物のひみつ』今泉/監修(PHP 研究所)、『外来生物はなぜこわい?』シリーズ 阿部浩志/著(ミネルヴァ書房)、『危険 SOS!外来生物図鑑』加藤英明/著(世界文化社) 他